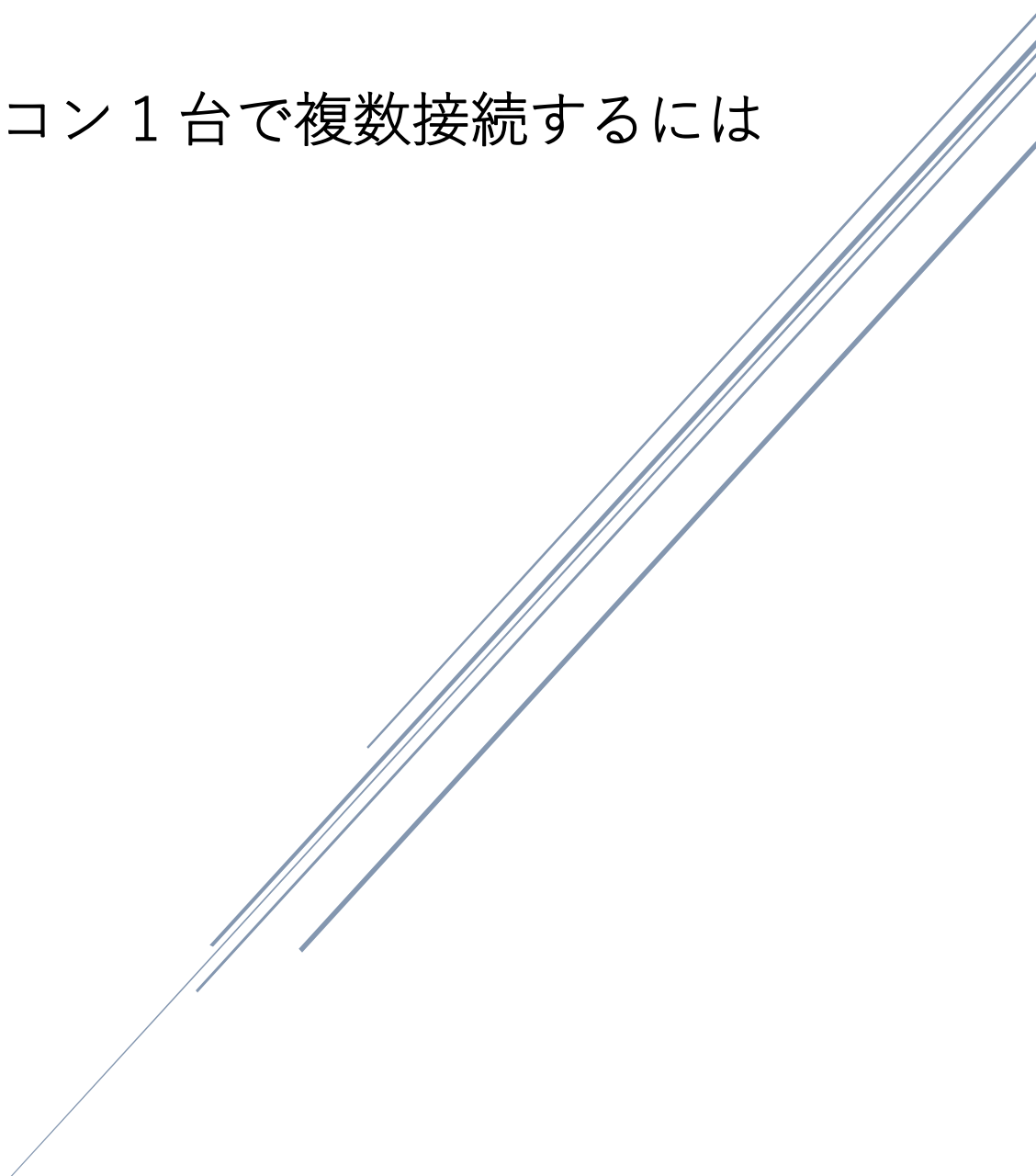


AlphaCoatingRouteCreating

for Windows®

パソコン 1 台で複数接続するには



アルファードesign株式会社

1 目次

2	概要	3
3	機器接続方法	4
4	ACRC 多重起動の準備	5
5	起動・接続方法	6
6	終了方法	12
7	こんなときは	13
8	改訂履歴	15

2 概要

1 台のパソコンにインストールした AlphaCoatingRouteCreating（以下 ACRC という）で、複数台の DCF-605PU を個別に操作するための接続、操作方法を説明します。

ACRC を多重起動させ、最大 5 台までの DCF-605PU を操作出来ます。

ご注意

- 通常、ACRCのインストールされたパソコンとDCF-605PUは、有線LANケーブルにて1対1で接続して使用することを前提としています。

よって、多重起動にて複数台を操作した時の動作は補償していません。

また、スイッチングハブ、無線LANルーターを用いて接続を行いますが、こちらも動作の補償はしていません。

機器の選定、設定はお客様ご自身にて行ってください。

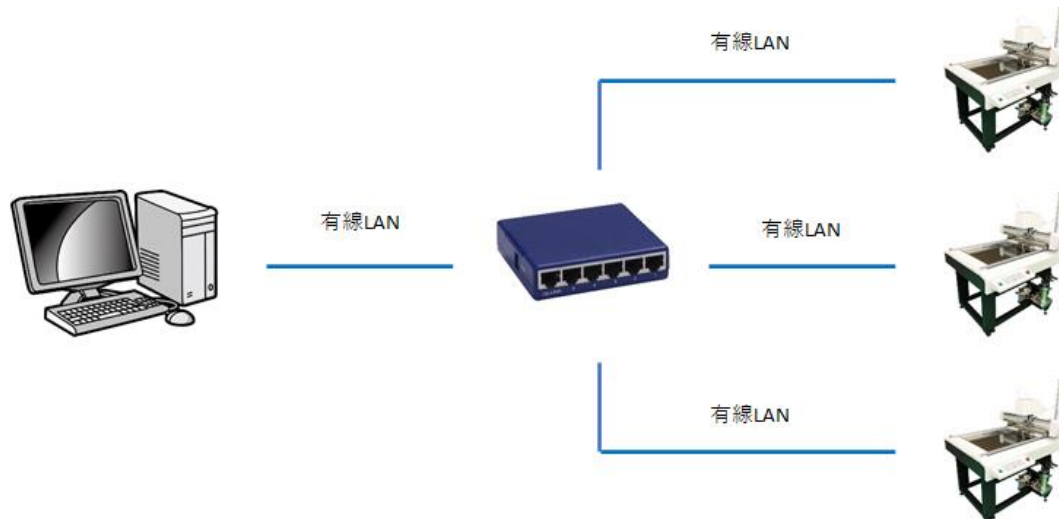
スイッチングハブは、ギガビット対応のものをご使用ください。

ルーターは、ギガビット対応、DHCPサーバ機能有のものをご使用ください。

3 機器接続方法

1 台のパソコンと複数台の DCF-605PU を接続するには、以下の 2 パターンのいずれかの方法で行います。

①スイッチングハブを用いて接続する



②無線 LAN ルーターを用いて接続する



無線 LAN は使わず、有線 LAN ケーブルで接続しても構いません。

WAN ポートは使用しません。全て LAN ポートに接続します。

いずれの接続方法も、社内ネットワークやインターネットへの接続とは切り離し、独立したネットワーク構成としてください。

4 ACRC 多重起動の準備

4-1. ACRC フォルダのコピーを作成

インストールした ACRC.exe を最大 5 つまで多重起動することが出来ますが、同一の ACRC.exe を多重起動すると、インストールされたフォルダ内の設定ファイルも共有されてしまいます。

例えば 2 つ ACRC を起動し、1 つ目の ACRC にて設定を変更すると、2 つ目に起動している ACRC にも影響してしまいます。

これを避けるため、ACRC をインストールしたフォルダのコピーを作ります。

通常、インストールを行うと「C:\ACRC」というフォルダが作成されています。

※インストール先を変更している場合には、変更した場所に「ACRC」フォルダがあります。

「ACRC」フォルダを任意の場所にコピーします。

例) C:\ACRC フォルダをコピーして、C:\ACRC2 を作成します。

操作したい DCF-605PU 台数分コピーを作成します。

4-2. アンインストールや更新版の再インストールを行った場合

アンインストールを行った場合は、最初にインストールしたフォルダのみ削除され、コピーしたフォルダは削除されません。コピーフォルダは手動にて削除してください。

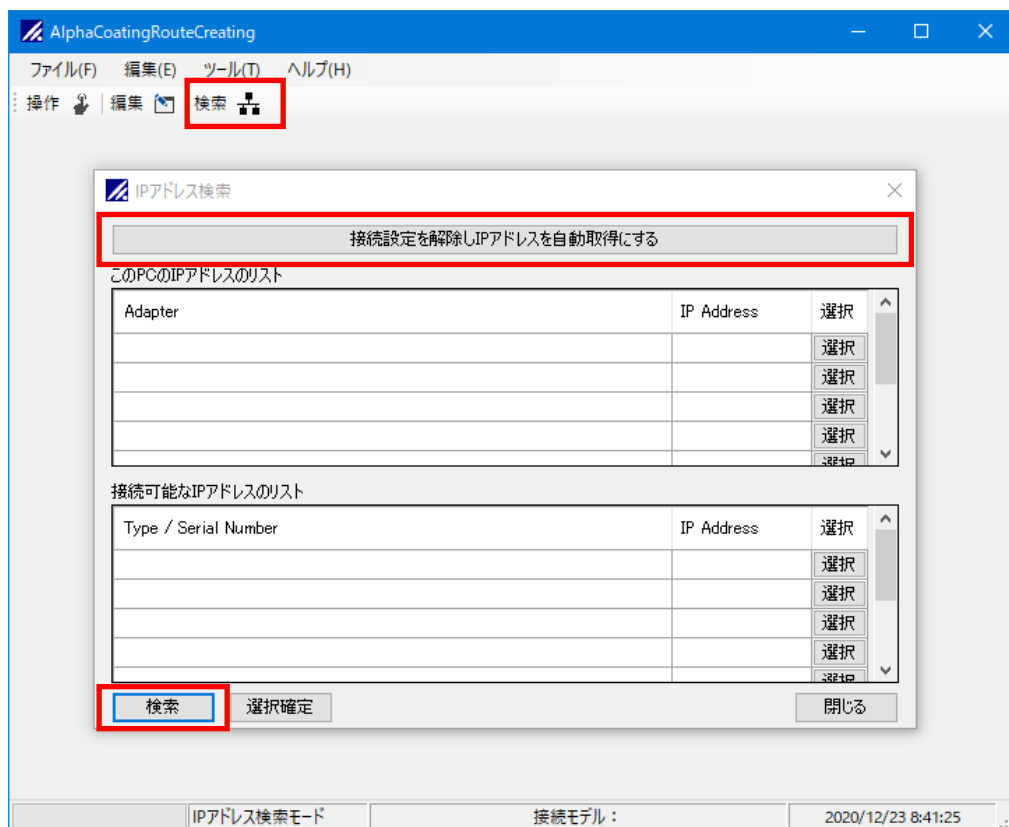
再インストールを行った場合は、ACRC フォルダの再コピーを行ってください。

4-3. パソコンの IP アドレス設定を自動取得にする

パソコンのネットワーク接続（アダプターの設定）から、使用するアダプターの「IP アドレスを自動的に取得する」に設定します。

5 起動・接続方法

1. パソコン、DCF-605PU の電源が切れていることを確認します。
2. スイッチングハブもしくはルーターの電源を入れます。
ルーターを使用する場合、ルーターが起動完了したことを確認します。
3. パソコン、DCF-605PU の電源を入れます。
DCF-605PU の初期化が完了し、LCD に「リモート」が表示されていることを確認します。
4. インストール先の「ACRC.exe」を起動します。
5. IP アドレス検索ボタンを押して、IP アドレス検索画面を開きます。
「接続設定を解除し IP アドレスを自動取得にする」ボタンを押します。
確認メッセージが表示された場合は「はい」を押します。
元々自動取得に設定されている場合は、メッセージは表示されません。(ACRC 内の設定)
「検索」ボタンを押します。



6. 検索が正常に完了すると、接続されているパソコン、DCF-605PU の一覧が表示されます。
[この PC の IP アドレスのリスト]に表示されている一覧が、パソコンのアダプター名称と割り当てられた IP アドレスになります。
[接続可能な IP アドレスのリスト]に表示されている一覧が、接続されている DCF-605PU のシリアル番号と割り当てられた IP アドレスになります。



図 1

図 1 は、ルーターを用いて接続した例です。

- ①：パソコンの有線 LAN アダプター
- ②：パソコンの無線 LAN アダプター
- ③：シリアル番号「00000000」の DCF-605PU
- ④：シリアル番号「CS0AB002」の DCF-605PU

DHCP サーバ機能付きのルーターを使用しているので、ルーターで設定されている IP アドレスで自動的にネットワークが構築されています。(192.168.0.2 ~ 192.168.0.5)

※この例では、パソコンの有線アダプター、無線アダプター共にルーターに接続しています。

DHCP サーバ機能の無いスイッチングハブで接続した場合は図 2 のようになります。



図 2

⑤：パソコンの有線 LAN アダプター

⑥：パソコンの無線 LAN アダプター（無線なのでハブには接続されていない）

⑦：シリアル番号「CS0AB002」の DCF-605PU

⑧：シリアル番号「00000000」の DCF-605PU

スイッチングハブには通常 DHCP サーバ機能は無いので、リンクローカルアドレスの 169.254.0.0 ~ 169.254.255.255 のいずれかが割り振られています。

【ワンポイント】

ACRC では、接続可能な IP アドレス確認を以下のように行っています。

- ・ IP アドレスがリンクローカルアドレスだった場合

169.254.0.0 ~ 169.254.255.255 のうち、

第 1 オクテット (169)、第 2 オクテット (254) が一致しているか確認

第 3、第 4 オクテットは違う値が割り当てられていれば OK。

- ・ IP アドレスがリンクローカルアドレス以外だった場合

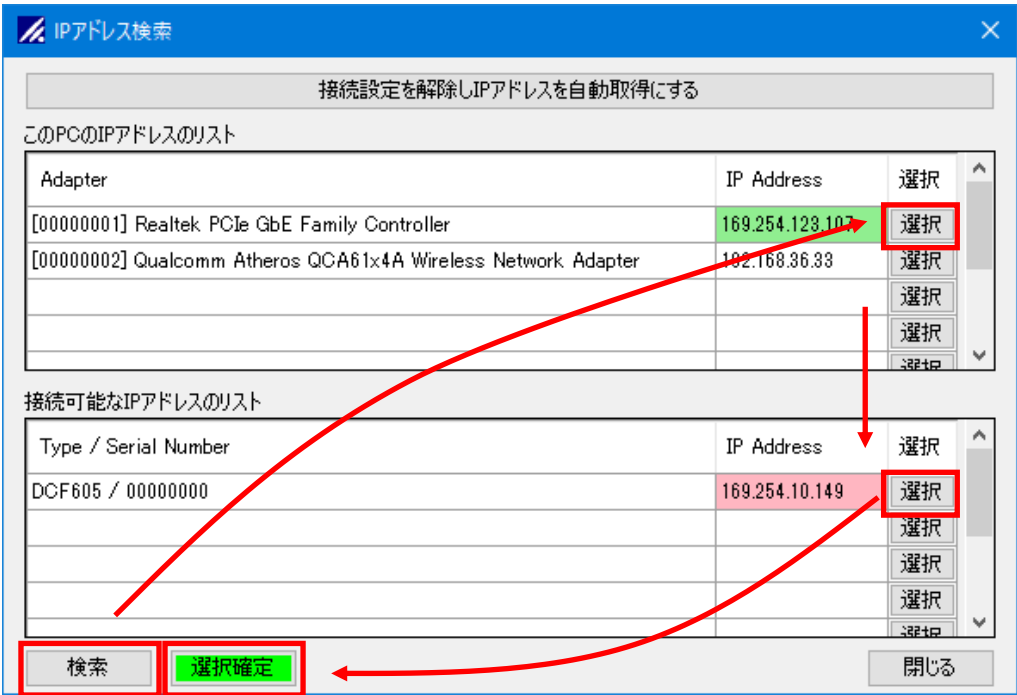
例) 192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

第 1 オクテット (192)、第 2 オクテット (168)、第 3 オクテット (0) が一致しているか確認

第 4 オクテットは違う値が割り当てられていれば OK。

よって、DHCP サーバ機能を有したルーターを使用する場合には、ルーターのサブネットマスク設定は、「255.255.255.0」に設定してください。

7. IP アドレスが正常に割り当てられていることを確認し、
接続したいパソコンのアダプター（IP アドレス）と DCF-605PU を選択します。
※検索・選択方法は ACRC 取扱説明書「6 操作（5）IP アドレス検索」でも説明しています。

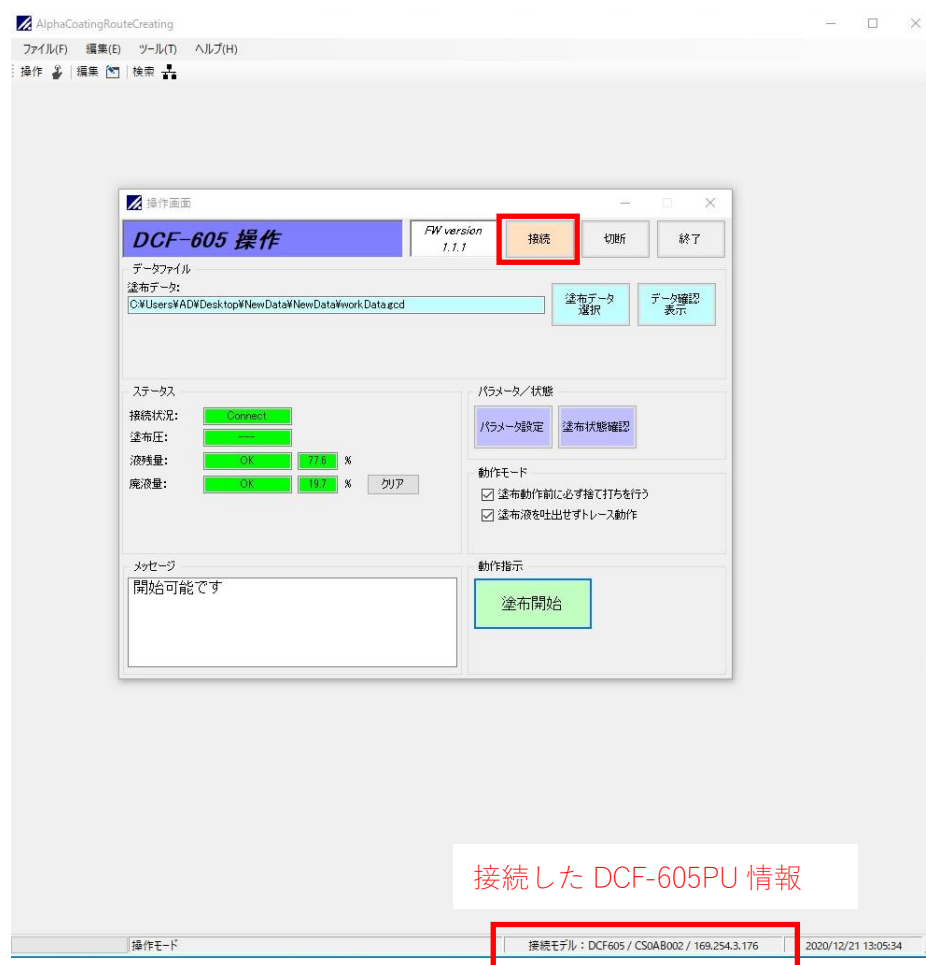


ACRC 取扱説明書「6 操作（5）IP アドレス検索」より

「選択確定」ボタンを押して接続先を確定します。
「閉じる」ボタンで IP アドレス検索画面を閉じます。

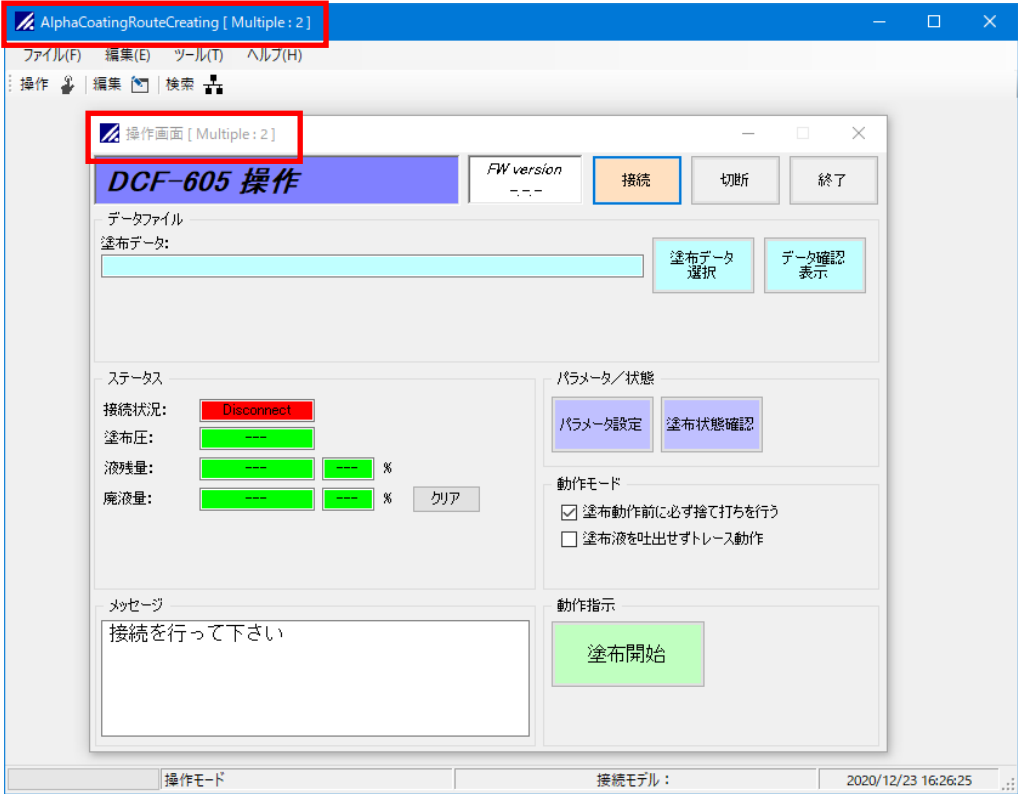
8. 操作画面から接続を行います。

正常に接続が完了すると、メイン画面下のステータスバーに接続されたモデル情報が表示されます。



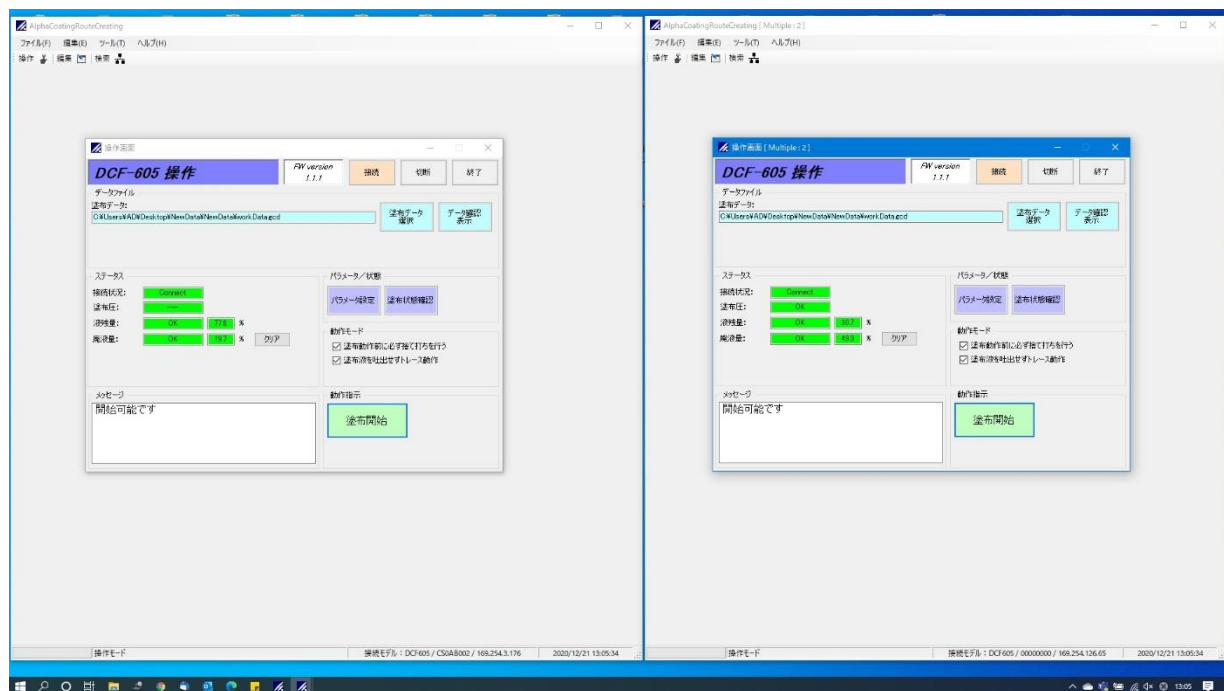
以上で1台目の接続は完了です。

9. 2 台目の接続を行います。
- ACRC コピーフォルダ内の「ACRC.exe」を起動します。
- 起動すると同じアプリケーションが立ち上がってきますが、タイトル部に[Multiple : 2]が追記されて起動します。
- ※[Multiple : 2]の 2 は起動数が入ります。最大 5 起動まで出来るので、起動した順番に 2 ~ 5 が入ります。



10. 5~8 項の手順と同様に、2 台目の DCF-605PU と接続します。
- パソコンのアダプター (IP アドレス) は同じものを選択します。
- DCF-605PU は別のシリアル番号 (IP アドレス) のものを選択します。

フォームをドラッグして見やすいサイズに調整・配置します。



ACRC を 2 つ起動させた状態

2 台以上と接続したい場合は上記手順を繰り返します。

6 終了方法

1. 起動した ACRC を全て終了します。
2. 全ての DCF-605PU をシャットダウンします。

7 こんなときは

正常に接続、動作出来ないときは以下をご確認ください。

症状	原因・対処
正常に検索されない	<p>LAN ケーブルが正しく接続されていない</p> <ul style="list-style-type: none">・ 正しくつなぎ直す・ ケーブルを交換してみる <p>DCF-605PU の初期化が終わっていない</p> <ul style="list-style-type: none">・ 電源を切り、再起動してみる・ 再起動後、30 秒程度待ってから検索してみる <p>スイッチングハブ・ルーターの問題</p> <ul style="list-style-type: none">・ ギガビット対応か確認してください・ ルーターが正常に動作しているか確認してください <p>今まで使用していたパソコンと違うパソコンを使用している</p> <ul style="list-style-type: none">・ 全ての電源を切り、最初からやり直す <p>IP アドレスが自動取得になっていない</p> <ul style="list-style-type: none">・ パソコンのネットワーク設定を確認してください・ IP アドレス検索画面の「接続設定を解除し IP アドレスを自動取得にする」ボタンを押す
IP アドレス検索で DCF-605PU が表示されない	<p>LAN ケーブルが正しく接続されていない</p> <ul style="list-style-type: none">・ 正しくつなぎ直す・ ケーブルを交換してみる <p>DCF-605PU の初期化が終わっていない</p> <ul style="list-style-type: none">・ 電源を切り、再起動してみる・ 再起動後、30 秒程度待ってから検索してみる <p>スイッチングハブ・ルーターの問題</p> <ul style="list-style-type: none">・ ギガビット対応か確認してください・ ルーターが正常に動作しているか確認してください
操作画面の接続は正常に接続されているが、塗布開始ができない「TCP ポートを初期化出来ませんでした。」のメッセージが表示される	<p>スイッチングハブ・ルーターの問題</p> <ul style="list-style-type: none">・ ギガビット対応か確認してください・ ルーターが正常に動作しているか確認してください

症状	原因・対処
<p>接続できない</p>	<p>LAN ケーブルが正しく接続されていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しくつなぎ直す ・ケーブルを交換してみる <p>DCF-605PU の初期化が終わっていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源を切り、再起動してみる ・再起動後、30 秒程度待ってから検索してみる <p>スイッチングハブ・ルーターの問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギガビット対応か確認してください ・ルーターが正常に動作しているか確認してください <p>今まで使用していたパソコンと違うパソコンを使用している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての電源を切り、最初からやり直す <p>IP アドレスが自動取得になっていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのネットワーク設定を確認してください ・IP アドレス検索画面の「接続設定を解除し IP アドレスを自動取得にする」ボタンを押す <p>IP アドレスが違う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルーターを使用している場合、第 3 オクテットまでが一致しているか確認してください ルーターのサブネットマスク設定が「255.255.255.0」になっているか確認してください

8 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1 版（初版）	2020 年 12 月 24 日	初版発行



アルファデザイン株式会社

〒389-0511 長野県東御市滋野甲 2211-3

Tel 0268-64-0088 (代) Fax 0268-64-0080

<http://www.alpha-design.co.jp>